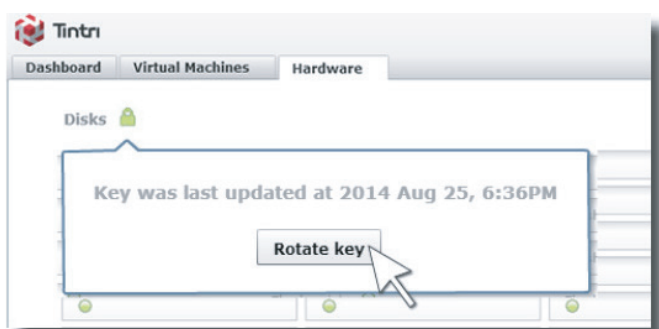




Tintri® SecureVM™ ソフトウェア

アプリケーション パフォーマンスに影響を与えずに盗難や紛失からデータをリアルタイム保護

セキュリティを重視する現在の環境では、特に金融、政府機関、医療業界で、ドライブ交換時や日常的なハードウェア メンテナンス時も含めて常にデータを盗難から保護できるよう、厳格なポリシーまたは政府による規制が適用されることがあります。Tintri® SecureVM™ によって保存中のデータをリアルタイムに暗号化し、最高のセキュリティ基準に準拠しながら、ポリシーおよび規制要件に適合することができます。



SecureVM は Tintri VMstore™ T800 および T600 シリーズのオプション ソフトウェアとしてご利用いただけます。データは AES-256 ビット アルゴリズムを使用してインラインで暗号化されます。また、暗号化の処理を行ってもパフォーマンスや容量に対する影響はありません。SecureVM は Tintri VMstore T800 および T600 シリーズに搭載された自己暗号化方式の SSD や HDD にて動作し、ReplicateVM™ などのティントリ オプション ソフトウェアも利用できます。キーの管理はキーローテーション メカニズムを使用して行います。

SecureVM の5つの特長

1. いつでも保存中のデータの暗号化を有効にできるため、法令遵守規定に即座に対応
2. SecureVM のアクティブ化と管理を極めてシンプルに実行
3. 何らかの理由でキーに障害が発生した場合も必要に応じて UI からキーをローテーション
4. AES-256 ビット暗号化標準によって最高レベルのセキュリティを実現
5. オプションの ReplicateVM ソフトウェアと組み合わせることにより、暗号化が有効かどうかに関係なく、VMstore 間で簡単にレプリケート

SecureVM でクリアしている、従来のデータ暗号化に関する5つの懸念項目

1. 暗号化を有効にしても、しばらく待たないとデータの暗号化が完了しない
2. 暗号化を有効にすると、パフォーマンスが極端に低下する
3. 暗号化のオーバーヘッドで有効容量が削減される
4. キーローテーション用にサードパーティ製キーマネージャーへの投資が必要になる
5. スクリプトを実行して暗号化されたデータに問題が発生した場合は、夜中でも余儀なく対応しなければならない

「Tintri SecureVM による暗号化は、有効にするだけで簡単に使用できました。設定はクリックするだけです。パフォーマンスはまったく低下しませんでした。保存中のデータが暗号化されてコンプライアンス部門は非常に満足しています！」

Scott Zemke 氏
アーカンソー大学
Sam M. Walton
College of Business
Technology Center
システム エンジニア



〒100-0005
東京都千代田区丸の内 2-2-1
岸本ビルディング 6F
03-6213-5400

info.japan@tintri.com | www.tintri.co.jp